**【資料５】**

令和　　年　　月　　日

**保護者の皆様へ**

―お子さんへの、ご家庭でのかかわりについて―

○○学校

校長　○○　○○

突然の災害や事故、事件を身近に体験すると、子どもたちはいつもと違う様子になったり、それをうったえたりすることがあります。これは「大きなショックによって表れる自然な反応」であり、異常なものではありません。多くは一時的なもので、ご家庭の中で受け止めていただければ、やがて落ちついていきます。

子どもの様子にあわてず、冷静に対応することが大切です。

**お子さんの観察のポイント**

次に、子どものよくある状態例を示しています。お子さんにあてはまると思うものに○をつけてください。

○が１つでもついたら、「●気をつけていただきたいこと」をかかわりの参考にしてください。

■直接、災害や事故、事件に関係するような反応

|  |  |
| --- | --- |
| チェック欄 | 子どものよくある状態例 |
|  | 災害や事故、事件の場面を繰り返し思いだす |
|  | テレビや新聞等のニュースを見るのを嫌がる |
|  | 災害や事故、事件にあった人を助けられなかったと自分や周りをせめる |
|  | まるで何事もなかったかのように元気にふるまう |

●気をつけていただきたいこと

・子どもたちが話しかけてきたときには、さえぎらず最後まで話をきいてください。

・何も言わないのに「何となくいつもと違う」と感じられたときには、そっと見守ってください。話をしたがらない時には、無理にききだそうとはしないでください。

・「自分が～していたから」と自分をせめるようなことを言うときには、しっかりと話をきき、「そんな気持ちでいるんだね」と、そのままを十分に受けとめてあげてください。

■情緒的な反応

|  |  |
| --- | --- |
| チェック欄 | 子どものよくある状態例 |
|  | びくびくと不安そうにする |
|  | イライラし、落ちつきがない |
|  | 怒りっぽく、すぐにカッとするようになる |
|  | 気持ちが落ちこむ |
|  | いつもとくらべて子どもっぽくなっている |

●気をつけていただきたいこと

・びくびくしたり、怖がったりしているときには、一緒にいて安心させてあげてください。

・いつもとくらべて神経が過敏でピリピリしているようなときには、そっと見守ってください。

**裏面に続きます**

■身体的な反応

|  |  |
| --- | --- |
| チェック欄 | 子どものよくある状態例 |
|  | 食欲がない、または食べすぎる |
|  | 頭痛や腹痛などをうったえる |
|  | 身体のだるさ、疲れなどをうったえる |
|  | よく眠れない |

●気をつけていただきたいこと

・身体の不調をうったえてきたときには、ゆっくりと休ませてください。

・夜中に目を覚ましておびえているようなときには、子どもが安心するまで一緒にいてあげてください。

■対人的な反応

|  |  |
| --- | --- |
| チェック欄 | 子どものよくある状態例 |
|  | 一人でいることを怖がったり嫌がったりする |
|  | 誰とも話をしようとしない |
|  | 親のそばから離れようとせず、親と一緒に寝たがる |

●気をつけていただきたいこと

・親のそばから離れない、一緒に寝たがるような場合には、拒否せず子どもが自分で離れるまで一緒にいてあげてください。

・話をするのを嫌がる場合には、無理じいをせず、そっと見守ってください。

（学校コミュニティへの緊急支援の手引き 第２版（金剛出版）を一部改変し加筆）

しばらく様子を見て、落ちつかない状態がずっと続いたり、心配になるほど程度が重かったりする場合は、遠慮なく学校にご連絡ください。

○○学校　　電話

次の相談窓口もご利用いただけます。無料で相談に応じてくれます。

教育相談窓口一覧

（教育センターHPが開きます）

香川県教育センター　教育相談窓口

　　 子育て電話相談 ０８７－８１３－２０４０　相談時間　９：００～２１：００（通年）

　　 24時間いじめ電話相談 ０８７－８１３－１６２０　相談時間　24時間（通年）

　　 来所相談 ０８７－８１３－０９４５(予約制)

相談時間

月～金曜日(祝日・年末年始をのぞく)　　　　　　９：００～１７：００

第2、第4土曜日(祝日・年末年始をのぞく)　　 １３：００～１７：００

　　 メール相談 ｋｅｓｏｕｄａｎ＠ｋａｇａｗａ－ｅｄｕ．ｊｐ

　　 FAX相談 ０８７－８８１－３２７２

